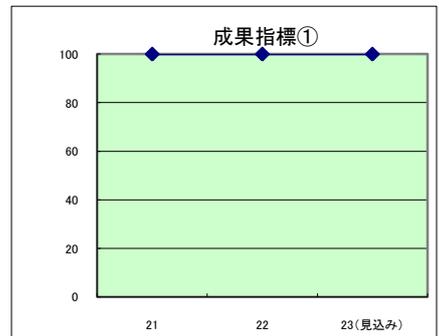
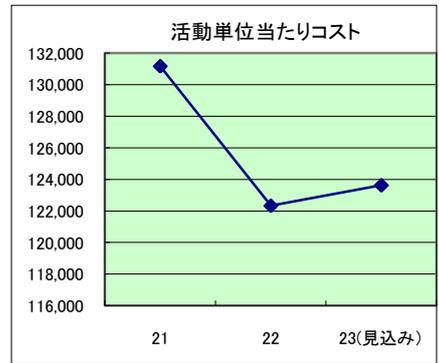


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 総財02

事務事業名		予算執行管理及び決算分析事務		会計	1	一般会計	
総合基本計画		5	信頼に基づく市民とともにつくるまち	款	2	総務費	
まちづくりの目標(章)	項			1	総務管理費		
施策(節)	目			4	財政管理費		
施策の方向	事業			1	財政管理		
関連する計画等				作成部署	総務部財政課		
事業の対象(誰を・何を)				連絡先	072-958-1111	内線 3563	
事業の目的		各課配当予算の執行管理及び収入金の受け入れと、普通会計決算分析 意図(どういう状態にしたいのか) 正確性・効率性を高め、市民及び議会に対し説明責任を果たしていく。					
事業の内容		予算が法令・規則や地方財政運営の基本原則に則して、適正に執行されているかを管理するとともに、前年度の決算分析等を行う。 【決算分析に係る調査・公表資料等】 ○地方財政状況調査 毎年6～7月 ○健全化判断比率等の公表 毎年9月 ○財務4表の公表(地方公会計制度) 毎年3月					
根拠法令等		地方自治法、地方財政法他					
事業開始時期		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 34 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度	平成	年度	
事業開始時からの状況変化		近年、国・地方の財政運営は非常に厳しい状況にある。適正な執行管理のもとで効果的な事業の実施が求められている。					
市民や議会の要望		健全化判断比率は、全国基準なのでその数値の正確性、適正化が求められる。					
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()					
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容			

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		86	64	63
人件費【2】 (千円)		13,950	13,392	13,536
職員数	正規職員	1.86 人	1.86 人	1.88 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	276.00 時間	223.00 時間	221.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		14,036	13,456	13,599
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	14,036	13,456	13,599
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 地方財政状況調査等作成表数	表	107	110	110
② 決算説明書の作成頁数	頁	256	252	252
③ 予算流用手続き	件	365	347	350
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		131,178 円	122,327 円	123,627 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		118 円	114 円	115 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	①	調査表等適正率 (式) 真正と認められた表数÷総表数×100	%	作成期限内に作成し、大阪府の検収等を経て調査表の内容が真正である。	100	100
②	(式)				100.0%	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○											

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	財政状況を分析し、その結果を議会や市民に公表、説明することは、市の責務である。		
	市民ニーズと比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	最小限の経費で効率的に調査表等の作成事務を行っているが、財務会計システムの高度化で、さらなる効率化の余地がある。ただし多額のシステム開発費が必要となる。		
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	決算分析に用いる地方財政状況調査及び健全化判断比率は、全国統一の調査又は指標であり、他団体との比較、分析が可能となる。		
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市民の視点にたつてサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	決算書、決算説明書、地方財政状況調査、決算カード、健全化判断比率等、財務4表は公開し、市民等との情報の共有を図っている。		
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	調査表等の作成は期限内に完結し、真正である。		
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

担当部局評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	<p>予算執行管理事務は、適正な管理・分析ができているため、現状維持とする。</p> <p>決算分析事務のうち、「地方財政状況調査」及び「健全化判断比率等」については、全国統一のシステム又は様式により実施しているため現状維持とする。また、「財務4表(地方公会計制度)」についても、現在、本市においては総務省方式改訂モデルにより作成をしているが、全国的に見ても多くの団体で同モデルを採用している(府内市町村(除政令市)ではH20決算で31団体(作成済団体)中31団体が採用)ことから、こちらについても現状維持とする。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>総務省から平成20年度決算より貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書の財務4表の作成、公開及び活用が全地方公共団体に要請されており、今後はストック情報も踏まえた決算分析を行っていく必要がある。</p>						
	総合評価							
	評価理由・意見							

行革本部評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了
	評価理由・意見							